



(エル・エコー) 発行者 宮本 歩

校訓 ～ 強く 正しく 美しく ～ 足利市立西中学校 62-2230

平成31年度学校課題：自他を尊重し、互いに高め合う生徒の育成（4年目）

E1 Eco (こだま)；先生・生徒 学校・家庭（地域）お互いの気持ちが「こだま」しあうような学校を目指したいと考えます。

139名の新入生を迎え、生徒数が370名となりました。入学式の校長式辞で「今までの自分から新しい自分へと変わろうとがんばっている人の邪魔をすることのないように、お互いが、より良い西中目指して協力しよう。」と話をしました。

新学期開始から1ヶ月が経ちましたが、1年生の明るい元気さとともに2年生、3年生も活発にそして真剣に学習や仕事に取り組んでくれております。中には「私は変わるんだ」「入試に向けてがんばるんだ」と意気込みを直接、私に話してくれる生徒もあり、学校全体から「今までの自分を変え、さらに新しい自分を目指す。」という意気込みがひしひしと感じられます。

大変うれしいスタートを切ってくれました。しかし、この環境の変化に上手く乗り切れていない生徒もいるのでは？とふと心配になることもあります。よりこまめに生徒への声かけや観察を行いたいと考えております。ご家庭でも心配な点等見られるようでしたら、担任・学年職員・または身近な職員にご連絡いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

始業式 4月8日(月曜日)

始業式では、2、3年生に①～③の3点について話をしました。

- ①「西中の第一印象は、生徒から力強さや心強さを感じることに。これも今までの取り組みの成果が出ている証と思う。」
- ②「様々な行事や学級その他での取り組みを考えると、一人でもそのことで嫌な思いをする人がいたら、皆でその人の気持ちを少しずつ分け合って、皆が納得して、楽しく参加できるような活動を計画してほしいと思う。」
- ③「なんと言っても一番大事なのは『命』である。西中地区は坂道が多く交通事故が心配。交通事故に気をつけること。また、人間関係で悩むことは中学生の時期にはあり得ること。悩みや不安を感じたら、それが大きくなる前にどんどん相談してほしい。」

※今までの素晴らしい取り組みをさらに発展させて、皆が楽しい中学生生活を送れるようにサポートしたいと思えます。

入学式 4月9日(火曜日)

前夜の雨も上がり、晴天に恵まれた入学式でした。校庭の桜も例年より早く咲き始めましたが、その後の低温もあり花びらを残して入学を祝ってくれているようでした。

ご来賓に山前小学校の校長先生・三重小学校の教頭先生、PTAの後援会長様、PTA会長様他、PTA役員のみなさまのご列席を賜り元気に1年生が入学しました。緊張しているようすも見えましたが、しっかりとした態度で全員が参加でき大変うれしく思いました。



(在校生による校歌紹介の様子)

(裏面で秋山PTA会長様祝辞、新入生代表の小根久保さんの言葉の抜粋を紹介いたします。)



来賓祝辞(抜粋)～秋山PTA会長～

新入生のみなさん、今日は真新しい制服に身を包み、晴れて西中の門をくぐりました。身も心も大きな先輩たちの歓迎を受け少しずつ緊張はほぐれてきましたか。中学校生活は小学校と違い、授業は科目ごとに先生が変わり、放課後はほとんどの生徒が部活動に参加します。はじめは生活環境の変化に戸惑い、不安もあるかも知れませんが、一日も早く先生、先輩たちに慣れ有意義な学校生活を過ごして下さい。

保護者のみなさま、子どもたちは西中の三年間で、心身ともに逞しく大きく成長します。どうか大人の尺度だけで考えず、温かい目でゆっくりとお子様の成長を見守ってあげて下さい。

西中では生徒の健全な育成を目指し、PTAで連携を取り合っております。PTA活動を通じ、保護者同士の交流、生徒とのつながりを深めていただきたいと思います。

結びに「あいさつ」の重要性を紹介させていただきます。相手の目を見て気持ちを込めてあいさつをすると、心の距離がぐっと縮まります。また、あいさつのコツはその頭文字を取って「明るく」「いつでも」「先に」「続いて」です。ぜひ実践してみてください。

新入生代表の言葉(抜粋)～「小根久保 結人」さん～

今、私たちは入学の喜びと、中学校生活への不安が入り混じった、複雑な気持ちです。授業について行けるのだろうか、先生は厳しいのだろうかと不安に思っています。一方、新しい友達に出会えることや、部活動で皆さんと共に活動できることなど、楽しみにしていることもたくさんあります。

先生方や先輩の皆さんに、一つ一つ教えていただき、一日も早く中学校生活に慣れたいと思います。小学校で学んだ経験を生かし、勉強と部活動の両立、友達作りなど精一杯取り組んでいくつもりです。



第1回リーダー研修会を実施しました。 4月23日(火)

(昼休みに、生徒会本部役員・各クラスの学級長、副学級長・各部長、各委員会委員長を多目的教室に集め、校長からリーダーへのメッセージを伝え、後日各リーダーの抱負などをアンケートで提出してもらいました。)

校長メッセージの主な内容

- ①中学校は、様々な失敗ができる場所なので失敗を恐れず色々なことにチャレンジしてほしい。大切なのは失敗をしてしまったら反省し、次に生かすことである。
- ②行事などの計画で一人でもそのことで嫌な思いをする人がいたら、皆で少しずつその人の気持ちを分け合って、皆が納得して、楽しく参加できるような活動を計画してほしい。
- ③やる気や自分を変えようとがんばっている生徒が、たくさん見られうれしい。周囲の生徒のがんばろうとする気持ちや変わろうとする気持ちを大切にして、お互いが協力し合ってよりよい自分を目指せるように力を貸してほしい。

アンケートの内容等

- ①今の西中が他校に誇れることは何か。②西中が改善すべきことは何か。③今年特に力を入れて取り組むべきことは何か。④今年度自分の立場でがんばりたいと思うこと(意気込み)は何か。

※ 現在約60名からアンケートが提出されています。どの生徒もしっかりと現状を見つめ改善点など真剣に答えてくれています。やる気のある生徒が集まりました。今後、各委員会や生徒会の会議等で話し合いの材料として活用させていただきます。

(また提出していただいたアンケートには、校長よりコメントをつけて全員に返却しておりますので、ご家庭でもご確認いただきぜひお子様を励ましていただく等、これからの活動の後押しをお願いいたします。)